

ちよだの声

小枝・はまもり区政報告

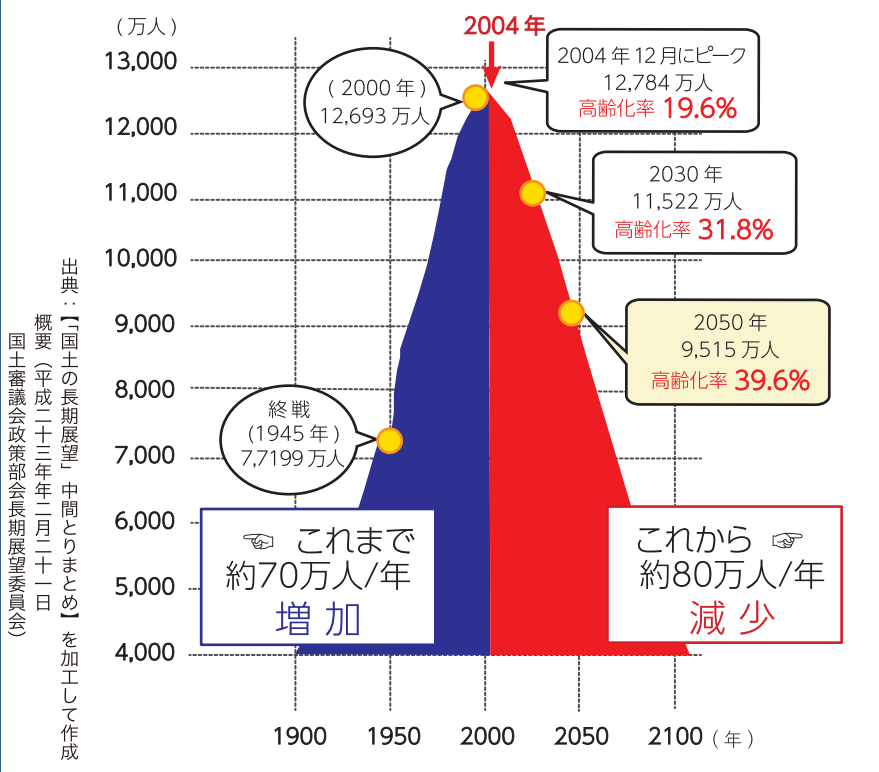
ニュース
No.2



〒102-8688 千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 7階 ちよだの声
TEL 03-3264-2111(代表) FAX 03-3237-9805
090-5506-1516(小枝) 070-2654-3920(はまもり)

時代の変化に求められる区政・議会とは？

2004年をピークに大きく変わる人口



第3回定例区議会(決算議会)が終わりました。本会議・決算委員会での質疑を通じて、時代の変化に対応できていない区政の状況が明らかになりました。

人口減少・不確実性が高い時代

日本の人口は、2004年をピークに毎年約80万人減っています。これは、人手不足や国内市場の縮小につながることを意味します。予算が潤沢で住民が増えている千代田区であっても、この影響を無視することはできません。更に、AI等の技術進展や、昨今の地球環境の変化、パンデミック等の問題もあり、複雑で不確実性が高い今の時代性を正しく認識する必要があります。

未来に引き継ぐために

区政もこれまでと同じでは、区民の多様なニーズ、社会の要請に応えられません。議会は行政の追認機関ではなく、二元代表の一翼として適正にチェックし、積極的に提案する役割を求められています。

◀ 決算委員会で明らかになった3つの課題 ▶

1 契約の透明性

～税金の使い方に緊張感がない～

- 一人あたり日当最高8万円の警備委託契約において、「配置計画書」を作成していなかった。
- 「現地で図面を見て口頭で確認した」「先方に書類があるかどうか分からない」という答弁だった。
- 計画書がないと、他の担当者に共有できず、計画通りに実行したか確認できない。

改善案

- ・法務など管理部門の権限強化
- ・文書で残すようマニュアル改定
- ・契約の理解を深める研修の実施

2 住民参加

～事業者主導の”作って壊す”はもう古い～

- まちづくりにおいて、情報公開が不十分、住民の声を反映できていない事例が多く見られた。
- 住民の声を聞かずに進めたことで、かえって時間がかかる現状がある。
- 手続きを見直さないと、同じような問題が繰り返し起こる可能性が高い。

改善案

- ・まちづくり条例の制定(住民参加の手続き)
- ・模型やCGの作成でわかりやすく
- ・くじ引き民主主義で住民意見を収集

3 人材活用

～人手不足時代を乗り切れない～

- 4年で288名職員を採用したが、残ったのは56名で定員割れ。
- 職員アンケートでは「業務を見直す姿勢や、他の職員の意見・提案を取り入れる姿勢は弱い」という傾向。
- 管理職における女性の割合は19%だが、配置に偏りがあり、10%に満たない部署がある。

改善案

- ・心理的安全性の確立
- ・一人一人が能力を発揮できる組織作り
- ・部署間のジェンダーギャップの解消

決算に賛成しなかった理由 ～公正・公平な手続きを求めて～

職員は、人員不足の中でも区民のために懸命に取り組んでいることがわかりました。しかし、上記の改善が見込めなかったため、私達は賛成できませんでした。(賛成しなかったのは25名中4名。立憲民主党1名、共産党1名、ちよだの声2名)

代表・一般・委員会質問よりピックアップ

会派構成

・次世代・都ファ・立憲の会	7名
・千代田区議会 自由民主党	6名
・千代田区議会自由民主党議員団	4名
・公明党議員団	2名
・ちよだの声	2名
・日本維新の会千代田議員団	2名
・日本共産党	1名
・国民民主 ※新設	1名

教育 麴町中学校の教育方針の転換 — 「支援」重視から「指導」重視へ

●概要

麴町中学校で「定期テストの廃止」「全員担任制」「頭髪・服装指導の撤廃」等の**改革路線が見直し**されることになった。学校だよりによると、「**「支援」**することが子どもの主体性を引き出すという考え方には限界がある。**「指導」**で引き上げながら必要な場面で**「支援」**していく」と説明。

●転換の理由

主体的に取り組めない生徒がおり、学力の二極化が進んでいること、新しい学習指導要領への対応が必要なこと等が理由として挙げられている。



麴町中学校

●懸念・課題

複雑で不確実性の高い現代において、自ら考えて判断し行動する「自律」や、違いを理解し話し合いで合意形成を図る「対話」の力が**必要であるが、逆戻りとならないか。**

教育方針は学校長の権限で決められるものではあるが、教育委員会はこれまでの**成果をしっかりと検証し、いつでも軌道修正**できるようにしておきたい。

また、見直しにあたっては、**子どもや保護者の意見を聞きながら丁寧に進め、理解を得る必要がある。**

福祉 福祉施設の待機状況について

●概要

多くの方から「将来、高齢者施設に入れるか不安」という声があり、特別養護老人ホーム等の高齢者施設が足りているか確認。



高齢者福祉施設について
(ちよだ自分ごとプロジェクトHP)

●現状は落ち着いている

「ザ番町ハウス」ができてから改善が進み、令和5年度の特別養護老人ホームの待機状況は**66人**。そのうち6割はすぐの入所希望ではないため、実質**26人程度**にお待ち頂いており、**半年ぐらいで入所**できる状況。



いきいきプラザ
(区のホームページより)

●今後について

特別養護老人ホームについては、現状は増やす予定はないが状況を注視し、グループホームについては、増やすことも検討するとのこと。

環境 緑・樹木の保存について

●概要

以前は、大経木調査を行い、『千代田区緑の基本計画』にも保存状況を明記していたが、改定後の状況を確認した。また『**街路樹健全育成マニュアル**』についての進捗や、日比谷公園の整備に伴う樹木の伐採状況を確認した。

●大経木の保存

大経木については、「**緑の歴史をつなぐ**」という基本方針に基づき保全を図るという、**やや不明瞭な答弁**だった。また、日比谷公園については、区では詳細を把握していないことがわかった。

●今後について

『**街路樹健全育成マニュアル**』については、昨年度の調査を元に多様な専門家に助言を得て検討するとのこと。



千代田区緑の基本計画
(区のホームページより)

まちづくり4つの事例

01 外神田一丁目 再開発事業



～異例の同意率 59% で都市計画決定へ～

- 当事業は、都市計画審議会(8/23)で承認されたが、委員会(10/13)で、最新の地権者同意率が59%と判明。
- 同日、低い同意率のまま都市計画決定された。
- 他区では8～9割の同意率で決定しており、異例である。
- 審議が不十分のまま、**清掃事務所**と**万世会館**も組み込む。
- 今後、地権者は建て替え等が制限されることになる。
- これに伴い、特定道路の耐震助成は使えなくなってしまう。

02 日テレ通り再開発計画



～80mありきではなく、地域の賛同が必須～

- 日テレは、二番町に加えて**隣地(四番町)も所有**しており、来年度以降、再開発を検討していることが判明。
- 都市計画審議会の専門家委員の見解は下記の通り。
 - ①高さ制限は80mだが、所与ではない
 - ②地域課題の解決と**地域の大方の賛同**が必要
- 協議会(10/13)で、日テレは80m案のみ提示した。
- 再び、地域の大方の賛同が得られない可能性がある。

03 神田警察通り道路整備



～エリア別の実態に合った整備を～

- 樹木を残したまま道路整備(バリアフリー化)は可能。
- 元々は**ゾーン別の特徴に合わせて検討**していたのに、途中から一体的な整備に変更したことで調整が難航した。
- 問題になっているII期は**歴史・文化ゾーン**で、イチョウを残すことになっていた。
- 駅に近いIV・V期こそ、歩道は狭く**早期の整備**が必要。

04 ミッドタウン日比谷 土地・建物無償貸与



～来年5月に証人喚問～

- 区の財産である**255億相当**の土地・建物を(一社)日比谷エリアマネジメントに**無償貸与**していた問題。
- 契約の見直しを求めて住民訴訟中である。
- 来年5月、(一社)日比谷エリアマネジメントの事務局長(元まちづくり部長)と現在のまちづくり担当部長の証人喚問が決定した。 ※東京ミッドタウン日比谷は三井不動産等の再開発ビル。

皆さんの意見を聞かせてください!

第3回ちよだの声
おしゃべり CAFE

次回開催 11月11日(土) 15時～17時
ゼン・カフェマリーナ 4階会議室
千代田区麴町4-8 高善ビル4階
有楽町線麴町駅出口4万から徒歩2分

神田先生は135名の司法試験合格者を輩出! 高校成績ビリからの合格者も!



ゲスト 神田 英明 氏
明治大学講師・弁護士



小枝すみ子



はまもりかおり

小枝すみ子
090-5506-1516
sumikokoeda@gmail.com

はまもりかおり
070-2654-3920
kaori.hamamori@gmail.com

